

豊総だより

令和5年2月27日
第8号
兵庫県立
豊岡総合高等学校
学校便り



令和4年度
振り返り①

創立20周年を迎えました

創立20周年 ご挨拶
心ありて生きる技 心ありて輝く個性

校長 山本 宏治

平成15(2003)年4月1日、県立豊岡実業高等学校と県立豊岡南高等学校の発展的統合により単位制総合学科4学級、工業2学科2学級の県立豊岡総合高等学校が誕生して以来、20年の歳月が流れました。

創立10年目から今日までの「豊総」は、総合学科教育及び工業専門学科教育の充実に加え、「ふるさと教育」「コミュニケーション教育」「英語教育」という豊岡市の教育の柱を、県立高校においても引き継ぎ発展させるということに重点を置いた教育活動の展開にも力を入れ、日々の学校運営に総力を結集してきました。平田オリザ先生をはじめ多数のプロの芸術家を講師に招いた「演劇的手法によるワークショップ」、豊岡市のご支援をいただいで本校の特色の一つとなった「カナダ・ビクトリア語学研修」、コミュニティデザイン視点を取り入れ地域課題の解決策を探る「総合的な探究の時間」など、「豊総ならではの」多くの教育活動は、まさにこの10年間にその礎が築かれ、確固たるものとして発展してきました。令和2年以降、新型コロナウイルス感染症の拡大が教育活動の推進に対して多くの困難をもたらす中、本校では「心ありて生きる技、心ありて輝く個性」を教育の基本理念に据え、「あなたは大切な人」というメッセージが響き合う学校づくりを力注いできました。

本年、こうして創立20周年を迎えることができましたのも、同窓会、保護者の皆さま、豊岡市や地域の皆さまからいただいた深いご理解と力強いご支援の賜であり、ここにあらためて心よりお礼申し上げます。今後も豊総は「開こう！可能性の扉を」を合言葉に、不確実性が増す時代を力強く生き、新たな価値を創造する力を備えた若者の育成のために全力を注いでまいります。



HR 教室



講義棟

さる11月19日には、本校講義棟をメイン会場に記念式典を挙行了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小しての実施になりましたが、ご来賓として衆議院議員・国家公安委員会委員長 谷公一様(代理)、兵庫県議会議員 門間雄司様、豊岡市教育次長 正木一郎様にお越しいただきご祝辞をいただきました。

また、歴代の校長や、PTA役員の皆さまにも参列いただきました。講義棟講義室には生徒会執行部と各クラスの代表2名が代表として参列し、残りの生徒はホームルーム教室からリモートで式典に参加するという形をとりました。

学校長あいさつ、ご来賓の祝辞のあと、生徒会長とPTA会長が喜びの言葉を申し上げ、最後に校歌を傾聴をして閉式しました。



生徒会長
仲才 大駕



PTA会長
中地 徹様



歴代校長

こちらは豊総の魅力を詰めた20周年記念品です

ご来賓やご列席の皆さま、但馬内の中学校に贈呈させていただきました。

★防災トーチ
(環境建設工学科が製作し、電機応用工学科が焼き印、総合学科が商品説明タグ製作で協力しました)

★ミニチュアランドセル
(インターアクトクラブ制作)

★コースター(家庭クラブ制作)

★クリアファイル
全生徒に20周年記念のロゴマークを募集したところ、素晴らしい作品がたくさん集まりました。そこで選り抜いた15点を並べてクリアファイルにしました。

中央のマークが最優秀作品です。裏面で紹介します。





電機応用工学科の先生が3DCADで作成

立志
探究



イラスト最優秀作品
作:3年 宮下 美鈴



創立20周年記念ロゴ
最優秀作品
作:3年 本田 有人

スクールカラーの青をメインカラーに、豊総キャラクターのぶくたん(4期生の二位美穂子さんデザイン)を取り入れています。「豊総生の躍動感を、但馬の海の波に合わせて表現しました」(本田さん)

右より田村はるなさん(14期生・総合学科卒、車掌区勤務)、松岡遼平さん(11期生・電機応用工学科卒、車両区勤務)、土生田楓さん(13期生・環境建設工学科卒、保線区勤務)、中嶋晟也さん(12期生・電機応用工学科卒、電気関係勤務)

右の4名はJR西日本勤務。2年生を対象とした**企業説明会**に講師として来校し、それぞれの専門的な勤務内容をパワーポイントを使ってプレゼンテーションしました。



本年度も母校に来て、後輩たちに刺激を与えてくれました！

卒業生が
やってきた！

本校の宝は「立志探究」の精神を体現し、幅広い知識・技能と確かな専門技術を身に付けて社会へと巣立っていった数多くの卒業生たちです。

去る10月28日、1年生は全員豊岡市内へ秋季遠足に出発しました。班別で仲間と交流しながら、豊岡市内の歴史や文化を知り、地域の魅力を再発見するという目的です。

ある女子3人の班がS公園を散策している時でした。目の前でおじいさんが転んで頭を出血するという場面に遭遇、3人はすぐに救急車を呼び、



右より
榎垣大樹さん(13期生)
岡本玲良さん(12期生)
森垣寿則さん(1期生)
いずれも豊岡市役所勤務。



生徒からは、女性職員は特にどんな仕事をしているか、仕事のやりがいとは、民間とは違う公務員の良さは、等の質問があり、卒業生3名も積極的に優しく回答していました。

【公共土木について(座談会など)】

国土交通省豊岡河川国道事務所・兵庫県豊岡土木事務所・豊岡市役所から職員が来校。環境建設工学科1年土木類型の11名が、公共土木についての事業内容を聞き、意見交換をする中で、建設業への理解を深めることができました。

救急車が到着するまでおじいさんを励まし見守り、無事救急隊員の方に託したのです。3人はおじいさんと救急隊員の方に大変感謝され何度もお礼を言われたそうです。

いざという時に、心ある適切な行動ができるのはすごいことですね。



とよそう
ちよつと
いい話

【電機応用工学科卒業生の母校訪問】

電機応用工学科ホームルーム教室にて



きんでんより、17期生の福尾一毅さん(写真上)と林亮雅さん(写真下)が来校。(6月)

屋外の送電線や屋内の配線工事について講話をしてくれました。写真は電応3年生の質問に答える二人。

川崎重工からは、清水由樹さん(4期生)が来校。(2/2)

現在担当している航空機部品の機械加工の仕事内容や会社の事業内容について、資料を使ったりわかりやすいプレゼンがありました。在学中サッカー部で部長を務めた活躍した清水さんは、会社でもクラブチームに所属しプレーを続けているそうです！

